

2025年度 キャリア教育科シラバス (No. 3)

教科	キャリア教育科	科目	(学) キャリアデザインⅴ	単位数	1	学年	3
学科 ・ コース	普通科 総合キャリアコース						
教科書	なし		副教材				
科目の概要	キャリア教育の集大成として、自分の生き方や、働くことをどうとらえるかを考える科目です。企業が大切にしている価値を調べた上で、「自分たちの目線」で考え、プレゼンテーションで成果を報告します。チームで協力して独創的なアイデアを形にし、楽しく主体的に取り組むことが求められます。			評価の観点	【知識・技能】 ・テキストの内容を理解できたか。 ・発表や探究に必要なツールをきちんと使うことができたか。 【思考・判断・表現】 ・創意工夫を持って、課題に取り組めたか。 ・聞き手が分かりやすく、楽しいと感じるまとめ方や伝え方ができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・課された課題を理解し、意欲的に取り組めたか。 ・期限の内にどれだけ深く、課題を追求することができたか。		
				評価方法	・日々の活動報告による評価 ・調査報告、プレゼンテーションによる評価 ・テキストの取り組み評価 ・探究物の自己評価及び相互評価		
	1 学期 コーポレートアクセス チーム作りとインターン先の決定 2 学期 新人研修への取り組みと報告 調査課題への取り組みと報告 ミッションへの取り組みと報告 プレゼンテーション作成 3 学期 取り組みの発表と振り返り			学習方法	・インターネットの正しく有効な使い方を学ぶ。 ・各課題に計画性を持って取り組む。		
				備考			

2025年度 キャリア教育科シラバス (No. 4)

教科	キャリア教育科	科目	(学) 看護医療探究	単位数	2	学年	3
学科 ・ コース	普通科 看護医療進学コース						
教科書	なし	副教材	『新版 ナイチンゲールの看護覚え書 イラスト・図解でよくわかる』西東社				
科目の概要	一・二年時に学んだ学習を踏まえて、看護・医療に関する知識をさらに発展させ活用する内容とする。 看護・医療に関連した演習やフィールドワーク、ディスカッションをすることによって、自己の体験・学びを表現し、他者との意見交換により、物事を深く理解することを目標とする。 将来、多様な看護医療分野で活躍する人材となるために、自ら学び続ける姿勢を持ち、主体的に自己の考えを表現し、他者の意見を理解することを学習の目標とする。 経験や体験をきっかけに、自己および他者の考えを共有し、他者との価値観の違いを認め合えるような学習活動を取り入れる。			評価の観点	【知識・技能】看護の基礎知識を学び、専門用語の意味を正しく理解し、文章などで適切に表現することができるか。 【思考力・判断力・表現力】看護の演習・体験を通して感じたこと、考えたことを論理的にプレゼンテーションできるか、また文章で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の考えを伝えるだけでなく他者の考えを聴き、相互に交流することを通して、医療現場で求められる対人能力を高めようと努めているか。看護を取り巻く社会状況に興味を持ち、自ら学び、相互理解に努めようとしているか。		
				評価方法	学期ごとの評価とする。原則、定期考査は行わず、レポートや小テスト、授業内の取り組み状況によって評価する。また、家庭学習の提出状況・内容なども重視した評価とする。		
授業内容	学期ごとにテーマを設定して、そのテーマに関連したキーワードを中心に、内容と関連性を学ぶ。 以下は、学期ごとの学習テーマの一例。 【一学期】看護の演習 *子どもの理解と演習 *子どもを取り巻く環境の理解 *子どもの教育に関わる看護 【二学期】母性看護の演習 *妊娠から出産、育児までの演習 *沐浴自習、おむつ替え 【三学期】小児看護の演習 *子どもに優しい街づくり			学習方法	事前に配付された資料を授業までに必ず読む。そして、読めない言葉や意味のわからない語句などを事前に調べておく。 授業では、演習や体験を通して、自らの考えを整理し、ノートにまとめ記述する。復習として、他者とのディスカッションを通して、気づいたことを付け加え、理解を深めていく。		
				備考	iPad を活用した探究活動も適宜行う。		

教科	キャリア教育科	科目	(学) 看護特論	単位数	3	学年	3
学科 ・ コース	普通科 看護医療進学コース						
教科書	なし		副教材	プリント（入試過去問題）教材 『新版 ナイチンゲールの看護覚え書 イラスト・図解でよくわかる』西東社			
科目の概要	看護医療探究、総合的な探究の時間の学びと連動させながら、看護系四年制大学進学に向けて、入試対策を行う科目である。主に国語・英語の問題を扱いながら、生徒の希望進路に応じて、適宜、小論文・面接などの演習と実践も行う。また、看護医療分野の現状と今後の展望などについても学ぶ。 生徒の学習到達度を見極めて難易度や学習内容を変更する可能性もあるが、基礎問題から難関大学の入試問題まで幅広く取り扱っていく。 小論文対策ではテーマに基づいて、「話す・聞く・まとめる・書く」力を伸ばし、面接対策では、模擬面接を複数回実施するなどして対策を行う。			評価の観点	【知識・技能】主に授業内で取り組む入試過去問題の点数や小論文・面接などに関する基礎知識をもとに評価する。 【思考力・判断力・表現力】学んだことを整理し、自分の考えを他者に論理的かつわかりやすく伝えることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の考えを伝えるだけでなく他者の考えを聴き、相互に交流することを通して、医療現場で求められる対人能力を伸ばそうと努力しているか。授業で解けなかった問題を復習できているか、学びの定着に向けてどのような努力をしているか、その結果を分析し次に活かしているか、などの観点で評価する。		
				評価方法	原則、定期考査は行わず、授業内で解いた入試過去問題の点数、レポートや小テスト、学習意欲、授業内の取り組み状況、学習到達度によって評価する。		
				学習方法	予習・復習をはじめとして、与えられた学習課題にしっかりと取り組む。特に復習を重点的に行う。 進路決定に向けて、しっかりと自分と向き合い、積極的な姿勢で学習にのぞむ。 問題演習・小論文作成では、語彙などの知識の習得と解法の定着の両方をめざす。		
授業内容	【一学期】（授業内容は適宜変更する） ・入試過去問題などの演習 ・志望理由書・自己PR文の作成 ・小論文の作成 【二学期】 ・入試過去問題などの演習 ・小論文の作成 ・面接対策 【三学期】 ・入試過去問題などの演習 ・レポート（高校での看護の学びをまとめる）			備考	模擬試験・入試日程とその受験方法に合わせて、適切に対策を行う。		

2025年度 キャリア教育科シラバス (No.6)

教科	キャリア教育科	科目	(学) 異文化理解 A	単位数	2	学年	3
学科 ・ コース	普通科 総合キャリアコース						
教科書		副教材	「はじめてのハングル」 金恩愛著				
科目の概要	異文化理解は、韓国・朝鮮の文字や会話の基礎的な学習を通じて、簡単なコミュニケーションを図れるようにします。 また、韓国・朝鮮文化を知り、体験することを通じて、言葉だけではなく文化的背景にも理解を深めます。 日本と韓国・朝鮮の人々がどのように関わり、互いにどのような影響を与え合ったのかを学習します。			評価の観点	○知識・技能…韓国と韓国語に関心を持ち、積極的に言語活動を行うことができる。基本的表現を理解し、その背景にある文化などを理解しているか。 ○思考・判断・表現…考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。 ○主体的に学習に取り組む態度…見通しを持って学習に取り組もうとしている。		
					○知識・技能…定期考査や小テスト等で評価します。 ○思考・判断・表現…定期考査やレポート、課題等で評価します。 ○主体的に学習に取り組む態度…授業態度や提出物、グループ活動等で評価します。		
授業内容	1学期は、ハングルが読め、簡単な会話ができるように学習します。 2学期から3学期は、近世・近代の日本と世界について学習します。 授業では、iPad を活用して視覚的に考え、論理的思考力を培います。また、調べ学習やグループ発表を行うことにより、韓国・朝鮮の文化など学びを深めます。韓国ドラマ・韓国映画、K-pop などを用いて身近に感じてもらえる授業を展開します。			学習方法	授業へ積極的に参加し、文字や会話、数の理解をマスターするために、発音練習と復習をしっかりとしましょう。		
					備考		